

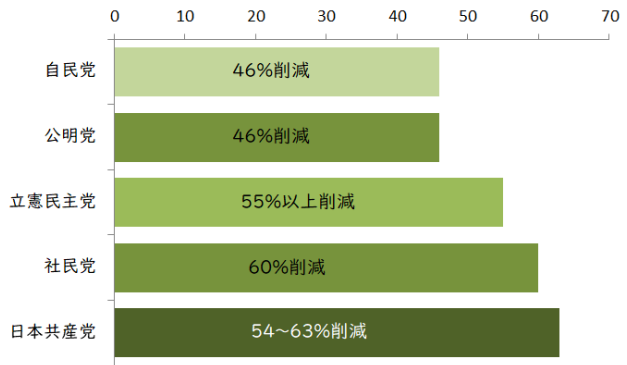


子供たちの未来のために 投票しよう

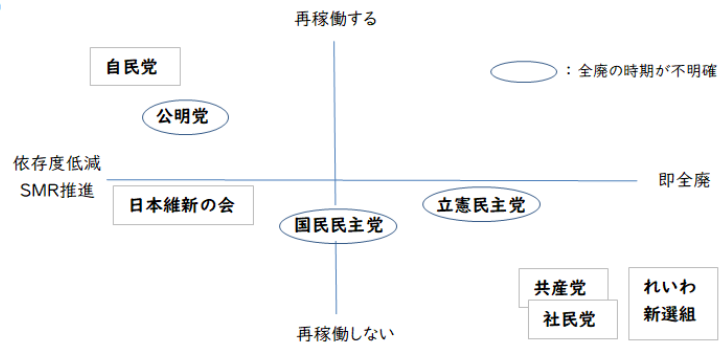


気候危機が未来を壊すのではない、危機をみていながら何もしない者たちが壊すのだ。若者の感性で未来を描こう。選挙がチャンスだ！

あと8年で温室効果ガスを どれだけ減らしますか？



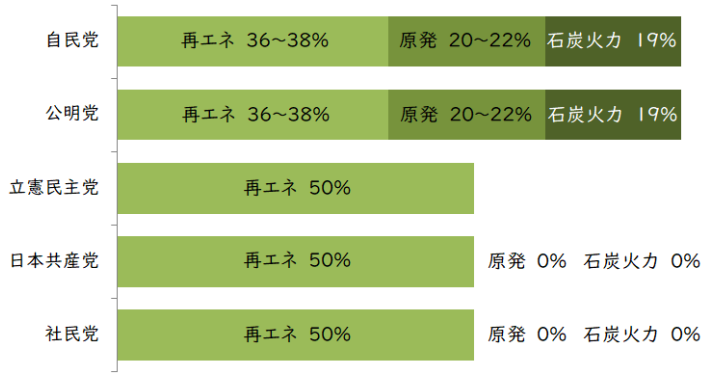
原発はどうするの？



子供たちの未来を守るために、2030年までに日本は温室効果ガスを62%減らす必要があります。

原発を動かし続ければ、将来世代に大きな負担とリスクを強いることになります。

8年後の電気は、どうなってますか？



先進国は「2030年までに石炭火力をやめる」ことを強く要請されています。

ははらポ オンラインセミナーの

おしらせ

『アグロエコロジー農家向け基礎編』が始まります。
(11月4日より全16回)



農家の皆さまのご参加をお待ちしております！

各党のエネルギー政策で投票先を決めませんか？

中森 正茂（理事）

10月31日は4年ぶりの衆議院選挙ですね。2030年までのあと8年で温室効果ガス排出を大幅に減らすようにエネルギー政策を抜本的に変革するかどうか、選挙の大きな争点であると我々「母なる地球を守ろう研究所（ははラボ）」は考えています。ぜひお読みになって投票の参考にしてもらえるとたいへん嬉しいです。

1. あと8年で温室効果ガスをどれだけ減らしますか？

気温上昇を1.5°Cに抑えるためには、日本は2030年までに国内の温室効果ガス排出量を2013年度比で62%削減する必要があると、独立系シンクタンクであるClimate Action Trackerは指摘しています(*1)。

各党の選挙公約を見ると、この条件を満たしているのは日本共産党の2013年度比54～63%削減（公約では2010年度比50～60%削減）だけですが、社民党の2013年比60%削減と立憲民主党の2013年度比55%削減は、現在の政府方針よりも高い目標になっています。

政権与党である公明党は政府方針の2013年度比46%削減を掲げています。自民党は公約では明示していませんが、政府方針に準ずるものと解釈します。日本維新の会、国民民主党、れいわ新選組は目標を示していません。

2. 8年後の電気は、どうなってますか？

温室効果ガスを削減のために真っ先に取り組まなくてはいけないのが石炭火力発電の廃止です。月末に開幕するCOP26では、石炭火力発電の段階的な廃止が主要な議題となり(*2)、多くの先進国が2030年までに石炭火力発電のフェーズアウトの実現に動いている中(*3)、日本は国際社会から脱石炭の道筋を示すことが強く求められています。

2030年に石炭火力全廃を公約としているのは、日本共産党、社民党、れいわ新選組。立憲民主党は石炭火力からの転換を図り、バックアップ電源としての活用を基本としますが、時期は明示せず。自民党など他の政党は脱石炭への言及はありません。

3. 原発はどうするの？

再稼働については、日本共産党、社民党、れいわ新選組が反対。自民党は推進。立憲民主党など他の政党は条件付きで容認としています。

原発の新增設を推進する政党はなく、自民党の除くどの政党も全廃を目指していますが、その時期には開きがあります。また、自民党、日本維新の会は SMR（小型モジュール炉）の推進を掲げています。

自民党	可能な限り原発依存度を低減。SMR や核融合を推進
公明党	将来的に原発に依存しない社会をめざす
日本維新の会	市場原理の下でフェードアウトをめざす。SMR を推進
国民民主党	代替エネルギーが確立するまで当面は利用し、最終的には依存しない社会をめざす
立憲民主党	原発ゼロ社会を一日も早くめざす
日本共産党	2030 年に発電量ゼロ
社民党	「原発ゼロ基本法案」を成立させ、法施行後 5 年以内に廃炉
れいわ新選組	即時禁止

*1 日本の 1.5° C ベンチマーク ～2030 年温暖化対策目標改定への示唆～

https://climateactiontracker.org/documents/849/2021_03_CAT_1.5C-consistent_benchmarks_Japan_NDC-Translation.pdf

*2 COP26、石炭火力廃止が議題に 欧州で加速、日本には逆風 — 時事通信

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2021102000839>

*3 【プレスリリース】 G7 で孤立する石炭中毒の日本 — 気候ネットワーク

<https://www.kiconet.org/press-release/2021-06-07/G7-FT-ad>

(参考)

政策を比較する — JAPANCHOICE

<https://japanchoice.jp/policy-comparison/>

各政党の気候・エネルギー政策 選挙公約比較 選挙に行こう — ATO4NEN

<http://ato4nen.com/manifest-comparison/>

各党選挙公約の気候変動エネルギー政策に関する分析 — 気候ネットワーク

<https://www.kiconet.org/wp/wp-content/uploads/2021/10/49-election-of-house-of-representatives.pdf>

および各党の選挙公約（詳細は上記の気候ネットワークの情報を参照）